

ゆに 議会だより

第146号

平成29年8月1日

北海道由仁町議会発行



防災運動会

7月2日（日）、東三川自治区の運動会の競技種目に防災に関する競技を取り入れた、「防災運動会」が開催され、陸上自衛隊による炊き出しや車両の展示が行われました。

2 P…第2回定例会のあらまし

4 P…補正予算

5 P…第2回臨時会・行政報告

6 P…教育行政報告

7 P…一般質問

9 P…各委員会委員の選任

10 P…全国議長・副議長研修会報告

11 P…議会の話題

12 P…議会のうごき

平成29年 第2回定例会

平成29年第2回定例会は6月14日に召集され、会期を16日までの3日間として開会しました。

諸般の報告（会務、平成28年度由仁町一般会計繰越明許費繰越計算書）に続いて行政報告が行われ、一般質問は2名の議員から2件の質問が行われました。

また、条例の一部改正案1件、計画の一部変更1件、平成29年度各会計補正予算案4件、人事案16件、会議案1件、意見書案1件について慎重に審議し、いずれも原案のとおり可決しました。

条例の改正

●由仁町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定
保育園に入園申し込みがあった際の保育必要量などの支給認定内容を確認する方法を改正しました。

計画の変更

●由仁町過疎地域自立促進市町村計画の一部変更

町立病院を有床診療所および医療機関併設型小規模介護老人福祉施設へ転換するために必要な改修工事等や耐震工事を実施するため、計画の一部を変更しました。



人事

●公平委員会委員の選任について

黒川 義介氏（三川錦町）の任期満了により、引き続き同氏を選任することに同意しました。

●農業委員会委員の任命について

任期満了に伴う15名の農業委員の任命について、同意しました。

橋口善一郎氏（山形・新任）	中道 雅彦氏（東栄・新任）
田中 勲氏（伏見・再任）	野島 浩史氏（新光・再任）
川崎 浩樹氏（山榊・再任）	西田 勝敏氏（岩内・新任）
佐藤 弘之氏（古山・新任）	杉本 道哉氏（熊本・再任）
北川 正則氏（西三川・新任）	上野 祐司氏（本三川・再任）
萩生田祥潔氏（中三川・再任）	川端 敦氏（東三川・新任）
鷺見 幸生氏（川端・新任）	本間 俊明氏（新光・新任）
高嶋 雅彦氏（西三川・再任）	



6月11日（日）由仁消防団春季連合消防演習において消防団員表彰が行われました。

補正予算

平成 29 年度各会計補正予算は原案のとおり可決しました。

(単位：千円)

会 計 名		補正前の額	補正後の額	補正額計
一般会計		5,720,900	5,939,234	218,334
		【主な増減理由】		
		1 区除雪機ほか備品整備事業補助金	国保病院事業特別会計繰出金	
		1,300		△ 4,423
		財政調整基金積立金	ゆにガーデン非常用放送設備更新工事	
		(介護老人保健施設)		1,563
		工事監理委託料	排水補修工事	1,036
		1,905		
		国保病院病床転換等改修工事	86,808	
		国保病院病床転換等改修工事实施設計負担金	7,388	
		(診療所)		
特別会計	国保事業 会 計	工事監理委託料	1,893	
		国保病院病床転換等改修工事	86,273	
		国保病院病床転換等改修工事实施設計負担金	7,344	
	病院事業 会 計	1,303,566	1,303,971	405
		【主な増減理由】		
		退職被保険者療養給付費	△ 17,650	介護納付金
	水道事業 会 計	△ 2,851	財政調整基金積立金	△ 3,198
		後期高齢者支援金	△ 1,721	25,539
	病院事業 会 計	515,796	521,726	5,930
		【主な増減理由】		
	水道事業 会 計	町立病院病床転換等改修工事实施設計業務委託料	5,184	
計	水道事業 会 計	937,717	943,863	6,146
		【主な増減理由】		
		ヤリキレナイ川改修事業支障水道管移設事業委託料	6,146	

《意 見 書》

次の意見書を採択し、関係省庁に提出しました。

意 見 書 名	提 出 先
全国規模の総合的なアイヌ政策の根拠となる新たな法律の早期制定を求める意見書	衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、財務大臣、法務大臣、外務大臣、文部科学大臣、厚生労働大臣、農林水産大臣、経済産業大臣、国土交通大臣

第2回臨時会

(平成29年5月24日)

専決処分4件について承認し、議案5件について原案のとおり可決しました。また、由仁町議会の各委員会構成を変更しました。(9ページ参照)

◎専決処分した事件

- ・平成28年度由仁町一般会計補正予算について
- ・職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例の制定について
- ・由仁町税条例の一部を改正する条例の制定について
- ・由仁町国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について

◎由仁町個人情報保護条例の一部を改正する条例の制定

特定の個人を識別できないよう個人情報加工する仕組みや、個人情報の定義の明確化などを行いました。

◎由仁町公営住宅北栄団地2号棟建替工事請負契約の締結について

契約金額 6,836万4千円

契約の相手方 川上建設株式会社

◎由仁町公営住宅わかば団地4号棟建設工事請負契約の締結について

契約金額 7,203万6千円

契約の相手方 株式会社伊藤工務店

◎由仁町学校給食センター改築工事請負契約の締結について

契約金額 5億5,836万円

契約の相手方 菱中・栄進・松村経常建設共同企業体

◎由仁町学校給食センター厨房機器の買入れについて

契約金額 1億2,096万円

契約の相手方 株式会社中西製作所北海道支店

行政報告

(町長 松村 諭)

1 ふるさと寄附金の受付状況について

今年度の寄附金は、受付ベースで6月1日現在、1,268件、2,647万円となっており、昨年の同時期と比べますと件数で428件、金額で743万円の増となっています。増額の要因としては、昨年度までは5月の連休明けから寄附の申込受付を開始していましたが、今年度は準備を早めに行い、1か月前倒して4月1日から受付を開始したこと、また、返礼品協力事業者数の増加により、さらに返礼品のラインナップを拡充できたことによるものと考えています。

これからも「ふるさと寄附金」のPRに努めていきます。

2 主な工事の進捗状況について

建築事業の「由仁町公営住宅北栄団地2号棟建替工事」と「由仁町公営住宅わかば団地4号棟建設工事」は、いずれも5月25日に着工し、現在、基礎工事の作業中であり、「由仁町公営住宅北栄団地2号棟建替工事」は10月20日に、「由仁町公営住宅わかば団地4号棟建設工事」は10月31日に完成の予定となっています。

なお、「由仁町学校給食センター改築工事」につきましては、教育長から報告します。

教育行政報告 （教育長 田中宣行）

1 町内小中学校の状況について

はじめに、5月1日現在の小中学校の学級数および児童生徒数についてですが、由仁小学校は、特別支援学級4学級を含めて10学級198名、由仁中学校は、特別支援学級3学級を含めて7学級で127名となっています。小中学校全体では、17学級325名となり、昨年度と比較しますと、児童生徒数で21名の減、学級数では小学校の統合もあり、9学級の減となっています。

次に、小中学校の教職員数についてですが、校長・教頭は4名、教諭25名、養護教諭2名、栄養教諭1名、事務職員2名、時間講師1名のほか、中学校美術科における南幌中学校との兼務教諭1名の計36名で、昨年度と比較しますと、12名減の教員配置となっています。

このほか、昨年度から配置されました非常勤のスクールカウンセラーが1名、町単費でALTが2名、介助員2名、事務補が2名、特別支援教育支援員が4名、公務補3名の計14名の職員がそれぞれ勤務しています。

なお、4月に新たな由仁小学校として開校してから2か月が経過したところでありますが、学校運営全体として混乱もなく円滑なスタートを切ることができています。

2 修学旅行観光大使の活動について

由仁中学校の修学旅行については、5月17日から19日までの2泊3日の日程で、3年生43名が参加して実施されました。見学先は、東京都のほか、昨年に引き続き静岡県を訪れ、地引網体験や茶摘み体験などを行ったほか、由仁町観光大使として静岡空港内で観光パンフレットを旅行客に手渡すなど、由仁町のPR活動を行ってきました。生徒からは、「緊張したけどしっかりPRできた。」「由仁町のことを説明した後、パンフレットを見てくれていて嬉しかった。」などの感想が寄せられ、貴重な体験活動になったとの報告を受けたところです。

また、由仁小学校では今月21日から、1泊2日の日程で洞爺湖・ルスツ方面への修学旅行が予定されており、旅行先において同様の取り組みを行うこととなっています。



3 由仁町学校給食センター改築工事の進捗状況について

「由仁町学校給食センター改築工事」は、5月25日に着工し、現在、仮設工事の作業中であり、来年1月31日に完成の予定となっています。

一般質問

町政を問う

町長

大竹議員

労働条件の改善について

職員定数は計画的に管理している
時間外勤務は健康管理に配慮する
団体に対する財政支援は必要に応じて協議を行う



大竹議員

町

長が就任されて以来、町職員の給与改善や関係団体職員に対する人件費補助の改善が行われ、ご苦労に敬意を表しているところですが、

その一方、特定の担当課においては深夜遅くまで残業が続けられ、職員の健康管理を心配する声も寄せられています。そこで、1つ目は職員の定数管理と残業の実態がどのようになっていくか、伺います。

次に財政支援団体の人件

費補助についてですが、道の関係団体がある団体職員や福祉関係団体においては一定の改善が行われていますが、長期間据え置かれている団体もあると聞いています。実態を調査の上、改善すべきと考えますが、町長の見解を伺います。

町長答弁

1

点目の定数管理と残業の実態ですが、現在の正職員の数は町立病院の医師・看護師を除いて90人で、これに定型的な業務を行う嘱託職員を加えますと100人となります。

この100人という数字は、平成19年度に策定した定員管理計画の目標数である99人よりも1人多い数字となっています。

当町は平成21年度に策定

した早期健全化計画を遂行するため、事務事業の外部委託のほか、退職職員の不補充および給与の削減などにより人件費の圧縮を進めていたことが功を奏し、平成22年度をもって早期健全化団体を脱したわけですが、計画終了後においても厳しい財政状況であったことから、平成27年度まで職員給与の一部削減を継続していたところです。

定員管理計画の目標を達成した平成25年度以降については、定年退職などによって欠員となった職員数に応じ、計画的に職員の採用を行ってまいります。

次に残業、いわゆる時間外勤務の実態ですが、職員は勤務時間内に業務を適切に遂行するよう職務に専念してはいますが、国や北海道の事務の増加が時間外勤務の増加につながっていることも事実です。

残業が必要な場合には、所属課長に対して具体的な業務内容、必要時間等を前もって申し出ることとしており、管理職である所属課長は、業務の緊急性、必要性を十分に確認した上で、時間外勤務を命じていま

す。
今後とも職員に対し、適正な時間外勤務命令を行い、健康管理に配慮していきます。

次に2点目の人件費補助についてですが、まず、団体運営については、団体それぞれが自主財源を持って運営するということが基本原則であると考えています。そのうえで、一定の政策実現に資する活動に対して財政支援を行うというものであり、その水準は、団体の状況などにより一様ではないと考えています。

補助金が長期間据え置かれている団体には、高齢者事業団が該当するのではないかと考えられますが、高齢者事業団の収支決算を確認しましたが、十分収支の均衡が図られていることから、補助金の増額については、他の団体の支援状況も確認しながら、必要に応じて協議していきたいと考えています。

なお、各団体に対する財政支援のあり方は、団体の性格や運営のあり方、収支の状況なども勘案した適正な財政支援が必要であると考えています。

由仁町地域支え合い活動の推進に 関する条例の推進について

今後も周知啓蒙を進め、町内全ての 自治区で活動が展開されることを目指す



後藤議員

一 昨年、由仁町地域支え合い活動の推進に関する条例が制定されました。この条例は、町長が提唱する安心して暮らせるまちづくりに欠かせない条例と考えます。

しかし、この条例に対する町民の理解が少ないのではないかと思います。この条例を今後どのように推進されるのか、町長の見解を伺います。

町長答弁

地域支え合い活動の推進に関する条例は、支援を必要としている方が社会から孤立することなく、安心して暮らすことができる地域社会を実現することを目的としているところ

地

であり、この活動は、地域包括ケアシステムを構成する柱のひとつ、「生活支援」そのものであつて、地域包括ケアシステム構築のためには、必要不可欠であるものと考えています。

条例制定後、2年目に入ったところですが、これまでの間、

自治区長会議や民生委員・児童委員協議会において、事業内容の説明や取り組んでいる自治区からの事例発表を行うなど、周知啓蒙に努めています。また、活動に取り組んでいる自治区と

の座談会を開催し、意見交換を行うなど、活動のフォローアップも進めているところであり、今年度は、11の自治区で取り組まれる予定です。

地域支え合い活動を始めとする生活支援活動は、安心して暮らせるまちづくりに欠かすことのできない活動ですので、今年度は、社会福祉協議会とも連携して、生活支援に関する講演会や生活支援ボランティアの養成講座を開催し、また、出前講座制度なども活用しながら、本活動の周知啓蒙を進め、将来的には、町内全ての自治区で活動が展開されることを目指していきます。



議会を傍聴してみませんか！

次の定例会は、9月に開会します。

手続は、備え付けの傍聴者名簿に住所・氏名を記入するだけです。

議会の開催日については、防災無線でお知らせしています。

◆各委員会委員の選任◆

由仁町議会の委員会構成を変更しました



総務文教常任委員会

■**総務文教常任委員会**
総務文教常任委員会は、庶務、選挙、税、財政に関する事項および学校教育、社会教育ならびに学校施設等に関する事項等を所管しています。

委員長 加藤 重夫
副委員長 早坂 寿博
委員 井村 勇夫
浮田 孝雄
吉田 弘幸



産業厚生常任委員会

■産業厚生常任委員会

産業厚生常任委員会は、農政、商工振興、観光行政、農業委員会に関する事項および保健福祉、国民健康保険、町立病院等に関する事項等を所管しています。

委員長 佐藤 英司
副委員長 羽賀 直文
委員 大竹 登
後藤 篤人
吉田 弘幸



議会運営委員会

■**議会運営委員会**
議会運営委員会は、議会が公正円滑に運営されるよう開催日程の調整等の協議を行い、議長の諮問に應じるほか、議案や請願・陳情などをどの常任委員会に附託するかなどを審査します。

委員長 後藤 篤人
副委員長 羽賀 直文
委員 佐藤 英司
加藤 重夫
吉田 弘幸



議会広報特別委員会

■議会広報特別委員会

議会広報特別委員会は、議会の審議状況を住民に周知するため、議会広報紙の編集・発行を行います。

委員長 大竹 登
副委員長 早坂 寿博
委員 浮田 孝雄
後藤 篤人
羽賀 直文

◆◆議員研修会報告◆◆

報告者 副議長 吉田 弘 幸

研 修 名 平成29年度全国町村議会議長・副議長研修会
～これからの町村議会を考える～
出 席 者 議長 熊林和男・副議長 吉田弘幸
研 修 日 平成29年5月31日
研修場所 中野サンプラザホール(東京都)

上記研修会に当町議会から熊林議長と私が出席しました。

研修会では「これからの町村議会を考える」をテーマに5名の方から講演が行われました。

研修を終えて、特に実践報告の議会活性化に向けた2町の取り組みは、今後の由仁町議会および議員のあり方を検討する上で、大変参考になりました。

浦幌町議会は町民に開かれた身近な町民参加の議会を目指し、議員全員で取り組む活動を、「チーム議会」と位置づけし、議会の活性化に取り組んでいます。

京都府精華町議会は、「まずは、一度やってみよう！」を合言葉に議会活性化に議会一丸となって取り組んでいます。

議会が定期的に住民報告会や意見交換会を開き、議会の決定に対する説明責任を果たすとともに、住民の意見を聞く仕組みづくりのためにも由仁町議会基本条例の制定を目指し深い議論をし、開かれた議会の実現を早急に進める必要があります

○講演「大震災における自治体と議会の使命」
(公財) 地方自治総合研究所

主任普及員 今井 照 氏

○町村議会特別表彰

講演「議会の活性化！政策形成マネジメントサイクルと議員のなり手不足の検証～身の丈にあった活性化から一步一步前進する議会へ～」
北海道浦幌町議会議長 田村 寛 邦 氏

○町村議会特別表彰

講演「精華町での議会活性化の取り組みと期待される議会の姿」

京都府精華町議会

議長 杉 浦 正 省 氏

議会運営委員会委員長 佐々木 雅 彦 氏

○講演「議長・副議長のあり方」

新潟県立大学国際地域学部

准教授 田 口 一 博 氏

また、地方主権時代にふさわしい議会とすべく議員活動の活性化の取り組みが重要と考えます。

私も、「まずは、一度やってみよう！」の精神で議会活性化の取り組みを積極的に実践していきたいと思いました。



ようこそ由仁町へ！

6月30日に福島県田村市議会会派の議員3名が来町し、「人口減少時代の地方自治体が策定する総合計画」について研修を行い、熊林議長が応対しました。

7月3日に留寿都村議会の議員10名が来町し、「移住・定住施策」について研修を行い、熊林議長が応対しました。

7月5日に南富良野町議会の議員7名が来町し、「防災行政無線のデジタル化」について研修を行い、熊林議長・吉田副議長が応対しました。

役場の担当職員がテーマについての説明を行った後、質疑応答を行い、お互いに情報交換を行いました。

今後も他市町村との交流を行い、お互いに研鑽するとともに由仁町をPRしていきたいと思えます。



留寿都村議会



南富良野町議会

議員研修会が 開催されました

7月5日札幌コンベンションセンターで、北海道町村議会議長会主催の議員研修会が開催されました。

まず、慶応義塾大学経済学部教授の金子勝氏から、「トランプ政権と日本経済―地域経済への影響は？」を演題として講演がありました。アベノミクスに対する厳しい見解が随所に見受けられ、今後の日本経済の行方に危うさを感じました。

次に、日本放送協会解説副委員長の島田敏男氏から、「日本政治の昨日・今日・明日」を演題として講演がありました。

憲法改正の動向や日本と国際社会の平和と安全のために集团的自衛権の行使はどうなっていくのかなど、安倍政権の現状分析について説明されました。熱く語る金子氏と冷静沈着な島田氏と対照的なお二人から多くの事を学んだ1日となりました。



金子 勝氏



島田敏男氏

『由仁町議会へ町民皆様の声を届けてください』

『由仁町の住みよいまちづくり』のために、町民皆様のご意見、ご要望、ご提言などをお待ちしています。

あて先

メールアドレス **gikaijimu@town.yuni.lg.jp**

TEL **83-2111**

FAX **83-3020**

※匿名分は除かせていただきます。

議会のうごき

4月

- 26日 元妹背牛町議会議長 森嶋良男氏告別式
(深川市 議長)
29日 由仁町を日本一桜のまちにする会植樹祭
(体験農園 議長)

5月

- 11日 三役会議 (正副議長室 議長ほか)
19日 平成29年由仁町商工会通常総会
(商工会 議長)
24日 由仁町議会第2回臨時会 (議場 議員)
//日 五役会議 (正副議長室 議長ほか)
//日 議会運営委員会 (委員会室 委員)
29日 由仁中学校体育大会 (由仁中学校 議長ほか)
30～31日 全国町村議会議長・副議長研修会
(東京都 議長・副議長)

6月

- 2日 総務文教常任委員会 (委員会室 委員)
//日 議会運営委員会 (委員会室 委員)
3日 第7師団創隊62周年・東千歳駐屯地創立63周年記念行事
(千歳市 羽賀議員)
//日 由仁小学校運動会 (由仁小学校 議長ほか)
7日 議会三役と理事者の懇談会
(応接室 議長ほか)
//日 北海道結志会地域政策懇談会 (栗山町 議長)
9日 五役会議 (正副議長室 議長ほか)
//日 議会運営委員会 (委員会室 委員)
11日 由仁消防団春季連合消防演習
(町民センター 議長ほか)
12日 全員協議会 (委員会室 議員)
13日 北海道町村議会議長会定期総会・研修会
(札幌市 議長)

- 14～16日 由仁町議会第2回定例会 (議場 議員)
16日 議会広報特別委員会 (委員会室 委員)
18日 第6回ボランティア連合会パークゴルフ大会
(ゆにっP A 議長ほか)
19日 小麦貯蔵施設増設工事安全祈願祭
(熊本 議長)
26日 南空知消防組合第2回臨時会
(栗山町 組合議員)
27～29日 南空知ふるさと市町村圏組合行政視察
(福岡県・佐賀県 組合議員)
30日 福島県田村市議会行政視察
(委員会室 議長)

7月

- 3日 留寿都村議会行政視察 (委員会室 議長)
4日 北海道町村議会議長会議員研修会
(札幌市 議員)
5日 南富良野町議会行政視察 (委員会室 議長)
9日 北恵庭駐屯地創立67周年記念行事
(恵庭市 佐藤議員)
11日 議会広報特別委員会 (委員会室 委員)
13日 空知教育センター組合第1回臨時会
(滝川市 組合議員)
23日 自民党政経セミナー (岩見沢市 議長)
25日 空知町村議会議長会議員研修会
(沼田町 議員)
29日 碧南市親善訪問団歓迎会
(ゆにガーデン 議長・加藤議員)
30日 由仁町ムカデが走る夏まつり開会式
(健康元気づくり館前 議長)



■編集／議会広報特別委員会

大竹 登・早坂 寿博
浮田 孝雄・後藤 篤人
羽賀 直文

文責 副委員長 早坂 寿博

6月の長雨・天候不良により農作物の生育の遅れが見られますが、長期予報によると7月・8月は天候も良く、高温が続くようです。豊穣の秋を迎えるためにも、今後の農作物の管理に注意を払っていかねばならないと思っています。私たち町議会議員も4年の任期の内、2年を終えたことから各委員会の構成が変わりました。新たな体制の中で、今後、さらに活発な議員活動をしていかなければならないと気を引き締めているところです。

小さくてもキラリと光るものを見つけるためにも、町民皆様のお声を私たちに届けてください。

編集後記